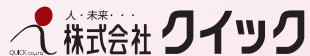


Human Resources Solution



クイック グループ

2012年度

# 株 主 通 信

第33期 第2四半期

(2012年4月1日～2012年9月30日)

**JASDAQ**  
Listed Company 4318



上半期は、求人マーケットの好調さを追い風に、業績が順調に拡大いたしました。  
 下半期は、3期連続の増収増益を達成し、第二次成長期の流れを軌道に乗せてまいります。



代表取締役社長 兼 グループCEO

和納 勉

晩秋の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第33期第2四半期(2012年4月1日から2012年9月30日まで)の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

当第2四半期(上半期)における国内経済は、復興需要等を背景に景気が緩やかに回復いたしました。しかし、9月に入り、個人消費に陰りが見え始めたことに加え、欧州・中国経済の減速等の影響もあり、国内経済は一転して踊り場の局面を迎えました。

このような中、国内の雇用情勢につきましては、緩やかな景気の回復を背景にサービス、販売分野の求人が堅調だったほか、復興需要を支える建築・土木分野や医療分野等の専門性の高い職種に対する採用ニーズが高い水準で推移する等、有効求人倍率の改善傾向が続きまして、こうした動きが人材・情報サービスを提供する当社グループにとって追い風となり、リクルーティング事業や人材サービス事業の業績を後押ししました。

この結果、当第2四半期(上半期)におきましては、売上高、利益面ともに当初計画を大きく上回り、特に営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、2期連続で上場以来最高の業績を達成する等、収益力・競争力のある組織づくりも着実に進んでおります。また、これに伴い、通期業績予想の上方修正も行いました。

下半期につきましては、国内の景況が不透明感や後退感を帯びる中、当社グループでは、2014年4月入社予定の新卒採用に関する商品の販売開始や復興需要の本格化に伴う建築・土木分野の人材ニーズ拡大、上半期に創刊した新媒體の業績貢献等、前向きな材料が数多くあります。これらの一つずつ業績に結び付けるとともに、前期より取り組んできた第二次成長期実現に向けた動きを推し進め、3期連続の増収増益を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いたします。

2012年11月

第33期 第2四半期決算ハイライト

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
43.3 億円 (前年同期比6.2億円増)	6.3 億円 (前年同期比2.0億円増)	6.8 億円 (前年同期比2.3億円増)	4.1 億円 (前年同期比1.3億円増)

売上高、利益面ともに順調に推移  
 通期業績も、増収増益の見通しへと上方修正

売上高は前年同期比16.8%増、利益面でも営業利益、経常利益、四半期純利益が第2四半期累計ベースで上場来最高を更新!

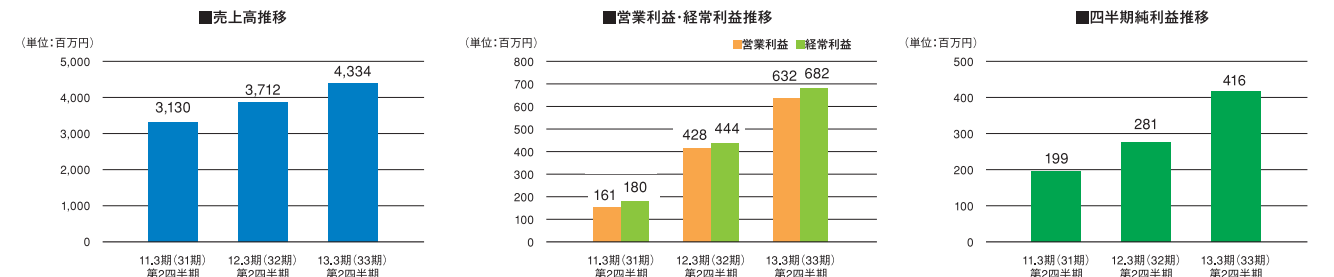
第2四半期 好決算のPOINT

全セグメントで黒字化を達成、人材採用分野が業績を牽引

景気の回復に伴う採用、販促ニーズの高まりを受け、リクルーティング事業、人材サービス事業を中心に全セグメントで売上高、営業利益ともに前年同期実績を上回り、黒字化を達成しました。なお、第2四半期累計時点の全セグメント黒字化は、27期(2007年3月期)第2四半期以来となります。

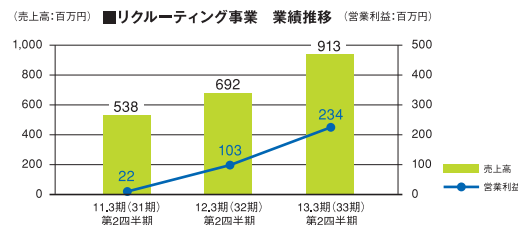
第二次成長期実現に向けた取り組みにより収益力が向上

第二次成長期実現に向けた取り組みである効率的な事業運営、メリハリのある投資、グループ内の事業資産を活かした総合的な提案等を推進したことで、売上総利益率は62.5%(前年同期比0.3ポイント増)、営業利益率は14.6%(同3.1ポイント増)、経常利益率は15.7%(同3.7ポイント増)と、着実に収益力が向上しました。



## リクルーティング事業

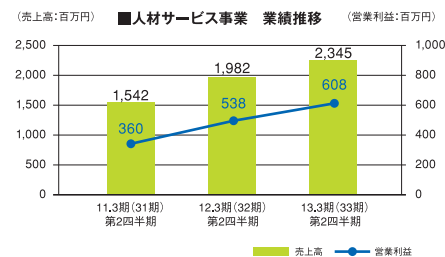
リクルーティング事業は、企業の求人ニーズの改善を背景に、正社員や派遣社員、アルバイト・パート等、中途採用全般において採用広告の取り扱いが引き続き順調に推移しました。  
また、新卒採用分野においても、2013年4月入社予定の新卒採用活動のスタート時期が例年よりも遅れた影響から、新年度以降も採用活動を継続する企業も多く、これが新卒採用商品の販売拡大につながりました。



## 人材サービス事業

### ■人材紹介事業

人材紹介事業は、建築・土木関連職種や看護師等の専門的・技術的職種に対する企業等の中途採用ニーズの高さを背景に、一般企業を対象とした人材紹介、医療機関を対象とした看護師の人材紹介ともに業績は堅調に推移しました。しかし、国内製造業における雇用環境の悪化や、競合他社のプロモーションや人的投資の拡大により、競争環境は厳しさが増えています。



### ■人材派遣・紹介予定派遣・請負事業

人材派遣・紹介予定派遣・請負事業は、東海地域でのパソコンセットアップ業務等のIT周辺業務や家電メーカーの保守・修理関連のスタッフ派遣に加え、北陸地域での通信関連のスタッフ派遣が好調でした。  
一方、復興需要を支える建築・土木分野の技術者の派遣は東北地域で徐々に実績が出始めましたが、関東地域では登録者獲得に苦戦しており、業績が伸び悩んでいます。  
同分野では、復興需要の本格化に伴い企業の人材ニーズが拡大傾向にあり、これに対応すべく登録者獲得強化に取り組んでいます。

## News&Topics

### (株)クイック

### リクルーティング事業

エリアサポート営業部が、関東エリアにてエリアサービスフラッグ拠点賞を受賞！

リクルーティング事業は、求人マーケットの後押しもあり、東京、大阪、名古屋全てのエリアとも好調でした。中でも、リテールマーケットを中心に採用広告の取り扱いを手掛けるエリアサポート営業部の業績が好調で、東京では、当第2四半期の販売実績等が認められ、現(株)リクルートジョブズのリクルート媒体を取り扱う関東29拠点から選ばれる最優秀拠点賞、「エリア部門におけるエリアサービスフラッグ拠点賞」を受賞しました。

### (株)クイック

### 人材サービス事業

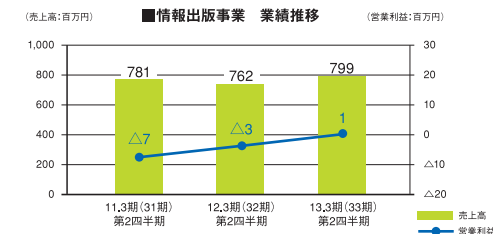
看護師専用コミュニティサイト「看護roo！」オープン

人材紹介事業では、看護師の方々のライフスタイルに対応した、多角的なサービスの提供に向け、看護師専門の求人サイト「看護roo!」を、看護師専門のコミュニティサイトとして全面リニューアルしました。従来の転職サポートサービスに加え、「ナースのまいにちがちょっとHappyになる」ための情報を発信しています。



## 情報出版事業

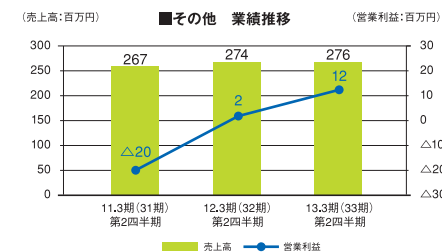
情報出版事業は、主力商品の生活情報誌が業績を牽引しました。中でも、金沢市を中心に発行している生活情報誌「金沢情報」では、9月に企画した創刊25周年記念号が成功をおさめ、売上高・ページ数ともに単号ベースでの過去最高を実現しました。また、6月には石川県内の高校生向けフリーマガジン「COCCHA」を創刊しました。さらに、9月に新潟市で創刊した宅配型クーポン情報誌「ビスケ」も売上高の増加を後押しし、第2四半期累計ベースとしては、2007年3月期以来の黒字化を達成しました。



## その他

### ■ネット関連事業

ネット関連事業は、人事・労務に関する情報ポータルサイト「日本の人事部」が会員数、参画企業の増加に伴い広告収入が順調に拡大しており業績を牽引しました。また、7月には「日本の人事部」の姉妹サイト「日本の人事部『プロフェッショナル・ネットワーク』」において、人事サービス企業の経営者等を対象としたイベントを開催する等、「日本の人事部」ブランドの定着と浸透を図りました。



### ■海外事業

QUICK USA, INC.では、小売やメーカー、商社への派遣実績が出始めたほか、ニューヨークでは弁護士やIT技術者等の専門性の高い職種の人材紹介の強化、企業の人事担当者向けセミナーを通じた新規顧客開拓にも取り組みましたが、米国経済の先行き不透明感等の影響もあり、人材紹介及び人材派遣ともに苦戦を強いられました。  
一方、上海クイックマイツ有限公司では、日系企業向けのアドバイザー業務や人事・給与等の制度設計に関する人事労務コンサルティングが底堅く推移いたしました。今後は、中国経済減速の中、より付加価値の高い高度人材の紹介を強化いたします。  
さらに、本年4月にはベトナム・ホーチミン市に、人事労務サービスを手掛ける、QUICK VIETNAM CO.,LTD.を設立いたしました。

### (株)ケー・シー・シー

### 情報出版事業

石川エリアで高校生向けフリーマガジン「COCCHA」、新潟市では宅配型クーポン情報誌「ビスケ」を創刊

6月、石川県内の高校生を対象に、充実した高校生活を送るためのヒントを詰め込んだフリーマガジン「COCCHA (コッチャ)」を創刊しました。また、9月には、新潟市では初となる宅配型クーポン情報誌「ビスケ」を創刊し、顧客企業と読者双方のニーズを満たす情報発信スタイルを提案しています。



### (株)アイ・キュー

### ネット関連事業

「HRカンファレンス2012-春-」をはじめ「日本の人事部」ブランドの人事イベントが盛況

「日本の人事部」では、5月に東京及び大阪にて人事イベント「HRカンファレンス2012-春-」を開催しました。人事担当者として知っておくべきトレンドや旬のニーズを取り上げ、多くの来場者から高い評価をいただきました。また、7月には姉妹サイト「日本の人事部『プロフェッショナル・ネットワーク』」が、人事サービス業界内でのネットワーク形成や業界全体の活性化をサポートするための講演会&交流会を開催しました。

四半期連結貸借対照表 (要約)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	(単位:百万円)		
	前連結会計年度末 (2012年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2012年9月30日)	増減額
<b>【資産の部】</b>			
流動資産	2,945	2,948	3
現金及び預金	1,820	1,894	74
受取手形及び売掛金	860	820	△ 40
有価証券	40	40	0
繰延税金資産	149	107	△ 42
その他	74	86	12
貸倒引当金	△ 0	△ 0	0
固定資産	1,261	1,258	△ 2
有形固定資産	737	725	△ 12
建物及び構築物	386	378	△ 8
工具、器具及び備品	12	12	0
土地	311	311	—
リース資産	27	22	△ 4
無形固定資産	87	76	△ 10
投資その他の資産	436	456	20
投資有価証券	162	183	21
繰延税金資産	0	0	0
敷金	232	232	△ 0
その他	48	46	△ 1
貸倒引当金	△ 6	△ 5	0
資産合計	4,206	4,207	0

ポイント解説

- ① 主なものとして、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)が前連結会計年度末に比べ49百万円減少し、借入金の総額は前連結会計年度末に比べ91百万円減少の390百万円となりました。
- ② 四半期純利益416百万円の計上及び剰余金の配当(△74百万円)になります。

	(単位:百万円)		
	前連結会計年度末 (2012年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2012年9月30日)	増減額
<b>【負債の部】</b>			
流動負債	1,844	1,535	△ 308
買掛金	242	151	△ 90
短期借入金	289	247	△ 41 ①
1年内返済予定の長期借入金	99	100	0 ①
未払金	348	308	△ 40
未払費用	200	200	0
未払法人税等	243	230	△ 13
賞与引当金	244	163	△ 81
役員賞与引当金	41	—	△ 41
返金引当金	16	18	1
その他	116	114	△ 2
固定負債	145	87	△ 57
長期借入金	92	42	△ 50 ①
その他	52	44	△ 7
負債合計	1,989	1,623	△ 366
<b>【純資産の部】</b>			
株主資本	2,224	2,595	370
資本金	351	351	—
資本剰余金	271	289	18
利益剰余金	1,635	1,977	342 ②
自己株式	△ 33	△ 23	10
その他の包括利益累計額	△ 15	△ 19	△ 3
少数株主持分	8	9	0
純資産合計	2,217	2,584	367
負債純資産合計	4,206	4,207	0

四半期連結損益計算書 (要約)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	(単位:百万円)		
	前第2四半期連結累計期間 (2011年4月1日～ 2011年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2012年4月1日～ 2012年9月30日)	増減額
売上高	3,712	4,334	622 ③
売上原価	1,402	1,624	221
売上総利益	2,309	2,710	401
販売費及び一般管理費	1,880	2,077	197 ④
営業利益	428	632	204 ③
営業外収益	21	53	32
営業外費用	5	4	△ 1
経常利益	444	682	237
特別利益	—	—	—
特別損失	4	0	△ 3
税金等調整前四半期純利益	440	682	241
法人税、住民税及び事業税	143	223	79
法人税等調整額	14	41	27
少数株主損益調整前四半期純利益	281	416	135
少数株主利益	0	0	0
四半期純利益	281	416	135

ポイント解説

- ③ 報告セグメント別では、前年同期と比べて売上高、営業利益は以下のように増加しました。  
**【リクルーティング事業】**  
 売上高 220百万円増収  
 営業利益 130百万円増益  
**【人材サービス事業】**  
 売上高 362百万円増収  
 営業利益 70百万円増益  
**【情報出版事業】**  
 売上高 37百万円増収  
 営業利益 4百万円増益(黒字化)  
**【その他】**  
 売上高 2百万円増収  
 営業利益 10百万円増益

- ④ 主なものとして、人員増等に伴い人件費が156百万円増加しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	(単位:百万円)		
	前第2四半期連結累計期間 (2011年4月1日～ 2011年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2012年4月1日～ 2012年9月30日)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	370	259 ⑤	△ 111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 124	△ 45 ⑥	79
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 101	△ 141 ①	△ 39
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1	1
現金及び現金同等物の増加額	144	74	△ 69
現金及び現金同等物の期首残高	1,345	1,780	435
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,489	1,855	365

ポイント解説

- ⑤ 税金等調整前四半期純利益682百万円の計上に加え、法人税等の支払237百万円、賞与引当金(役員賞与引当金含む)122百万円の減少等により資金が増加しております。
- ⑥ 主なものとして、投資有価証券の取得31百万円のほか、固定資産の取得14百万円による支出により資金が減少しております。

## 株主メモ

上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQ市場)
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
1単元の株式の数	1,000株
発行済株式の総数	19,098,576株 (2012年9月30日現在)
公告の方法	電子公告による 公告掲載URL <a href="http://919.jp/">http://919.jp/</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による 公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います)

- [ご注意] 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。  
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。  
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

## グループ各社コーポレートサイト

株式会社クイック	⇒ <a href="http://919.jp/">http://919.jp/</a>
株式会社アイ・キュー	⇒ <a href="http://www.iqiq.co.jp/">http://www.iqiq.co.jp/</a>
株式会社ケー・シー・シー	⇒ <a href="http://www.kcc-net.co.jp/">http://www.kcc-net.co.jp/</a>
株式会社キャリアシステム	⇒ <a href="http://www.career-system.net/">http://www.career-system.net/</a>
株式会社キャリアシステム東北	⇒ <a href="http://www.cs-thk.net/">http://www.cs-thk.net/</a>
QUICK USA, INC.	⇒ <a href="http://www.919usa.com/">http://www.919usa.com/</a>
上海クイックマイツ有限公司	⇒ <a href="http://www.919myts.com.cn/">http://www.919myts.com.cn/</a>
QUICK VIETNAM CO., LTD.	⇒ <a href="http://919vn.com/">http://919vn.com/</a>

## 本誌記載記事に関するお問い合わせ

株式会社クイック 経営戦略室  
TEL 06-6366-0919 FAX 06-6366-0921  
E-mail [info-kabu@919.jp](mailto:info-kabu@919.jp)

## 株主様アンケート結果のご報告

2011年度(第32期)株主通信に同封いたしました「株主アンケート」におきましては、多くの株主様よりご回答をいただき誠にありがとうございました。アンケートを通じて頂戴しました株主様からのご意見の一部をご報告させていただきます。

- |           |   |
|-----------|---|
| 経営・業績について | 業績が上がってきたことは喜ばしいことです。第二次成長を確実に実現して下さい。    |
| 株主優待について  | 家族一同で株主優待を楽しみに待っています。もっと選べる種類があれば良いと思います。 |
| 株価・配当について | 安定した経営と配当を希望します。                          |
| IR活動、その他  | 事業内容があまり知られていないと思う。PRに努めてほしい。             |

皆様から頂戴しました貴重な意見を真摯に受け止め、経営強化、IR活動の充実に努めてまいります。今後ともさらなるご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



アンケート  
ご回答数 177名/ご回答率 17.4%

より詳しいアンケート結果は、右記のアドレスよりご覧いただけます  
「第32期(2012年3月期)株主様アンケート結果」

<http://919.jp/ir/enquete/>